

医療人材確保対策の対応例 1

第2回新型コロナウイルス対応に関する医療関係団体及び厚生労働省による協議会(令和2年4月23日)提出資料

対応例：新型コロナウイルス軽症患者を自宅等に待機とすることにより、感染症病棟を中等症以上の患者のために確保する場合

患者搬送コーディネーターの配置【交】

- ・患者搬送コーディネーターの配置に必要な経費 等

中等症・重症者受け入れ医療機関



軽症の療養体制の確保、自宅療養者の情報通信によるフォローアップ【交】

- 健康管理に係る経費
 - ・看護師等謝金、旅費等
 - ・オンライン通信ツール 等
- 宿泊療養のための借上げ等

都道府県で患者受入を調整する機能を有する組織・部門



中等症以上

軽症又は無症状



宿泊療養



常駐する保健師・看護師（・医師）による健康管理

HOTEL

自宅療養



電話等情報通信機器を用いたフォローアップ

保健所、地域の医師会、医療機関等

医療人材確保対策の対応例 2

対応例：現役の医療従事者の専門チームを重症患者の新型コロナウイルス感染症診療を行う医療機関へ派遣し、その欠員部分を潜在有資格者を掘り起こすとともに一定の要件を満たす後方支援病院より派遣する場合

新型コロナウイルス感染症対応に伴う救急医療等地域医療体制の継続支援【交】

派遣後の診療体制を構築するための経費、派遣する医師等の旅費・宿泊費等

重症患者に対応できる医師、看護師等の入院医療機関への派遣【交】

派遣後の診療体制を構築するための経費、派遣する医師等の旅費・宿泊費等

派遣されたチームでECMO等を活用し治療

医療機関



派遣

医療従事者の派遣により手薄になっている医療機関



専門の医療従事者チーム

派遣

重症患者の診療を行う医療機関



地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業（国費2.7億円）



人材紹介

人材紹介



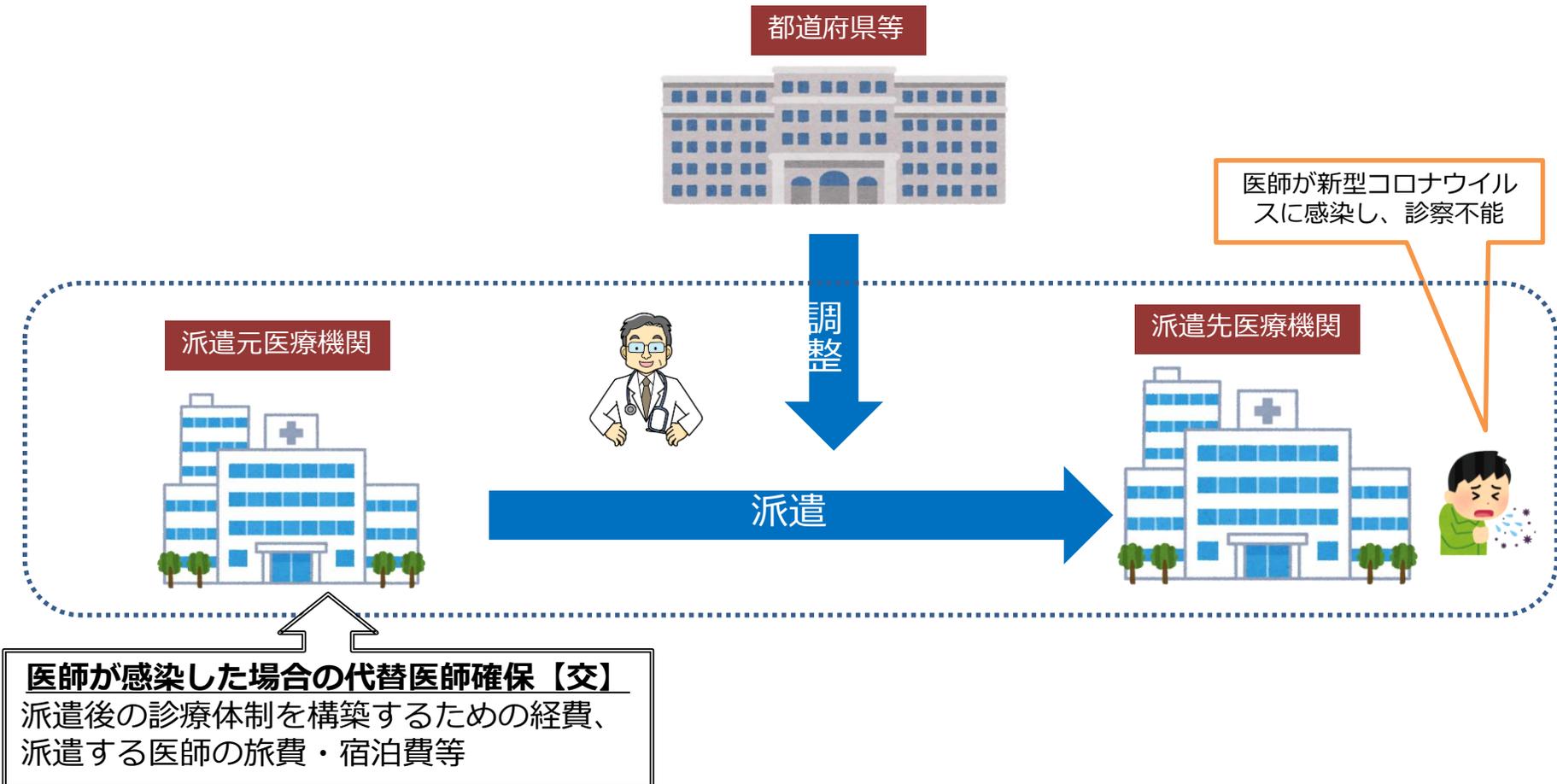
潜在有資格者

医療従事者（専門の医療従事者チーム）派遣により手薄となる

【交】：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（仮称）（令和2年度補正予算案 1,490億円（国費））

医療人材確保対策の対応例 3

対応例：医師が新型コロナウイルスに感染して診療することができなくなり、他の医療機関が医師を派遣する場合



【交】：新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（仮称）（令和2年度補正予算案 1,490億円（国費））

注）コロナウイルス感染症の影響により休業を余儀なくされた医療機関（公的機関は除く）についても今回の雇用調整助成金の特例措置の対象となり得ます。

医療人材確保対策：インターバル期間の保証等

現状



陽性者の発生

非常時における過重労働や
コロナ・ハラスメント被害等



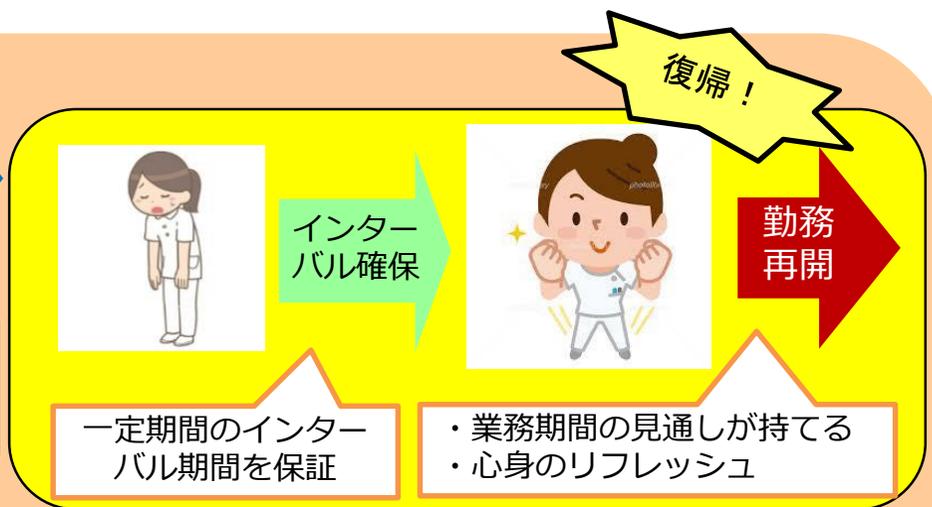
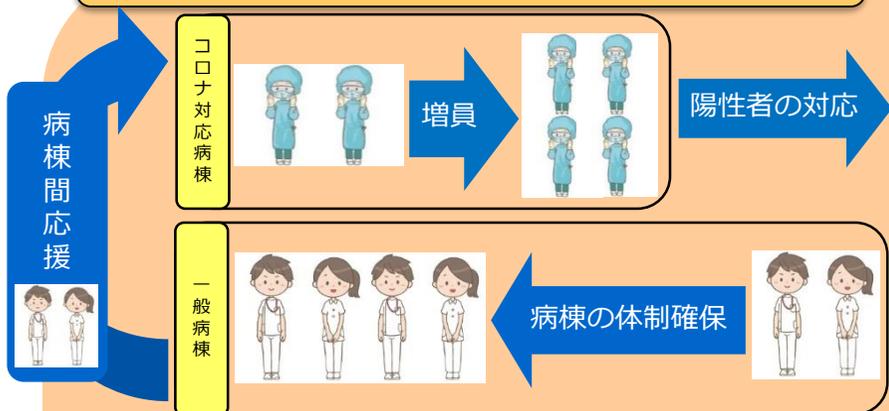
陽性患者の増加やまん延の長期化
等によるスタッフへの負担増大

コロナ対応の長期化



過重労働、極度の緊張による
精神的不調、離職など

コロナ対応+インターバル期間導入イメージ



潜在看護職員を派遣し、入浴・トイレ介助やリハビリ・
検査等への移送介助等の短時間でも可能な勤務に従事



代替看護職員の確保 ※

補充



※例示 4週間勤務ののち、1週間休暇期間を取得する場合

Aチーム	勤務		休暇	勤務	
Bチーム	休暇	勤務		休暇	勤務
Cチーム	勤務	休暇	勤務		休暇 勤務
Dチーム	勤務	休暇	勤務		休暇 勤務
Eチーム	勤務		休暇	勤務 休暇	

※地域の医療提供体制確保のための看護職員の派遣調整事業
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（仮称）